ThreatVISION

サイバー情勢隔週レポート

中国のサイバー脅威: 世界的防御戦略における死角

Volt Typhoonによる米政府機関の標的化、中東エネルギー産業への侵入、アジア半導体産業への監視活動など、主要なインシデントは中国のサイバー存在感の拡大を示しています。

サイバー紛争が激化する中、組織は中国サイバー領域における情報ギャップに直面しています。脅威、政策、作戦に関する情報は入手や解釈が難しく、リスク評価や攻撃者追跡を制限しています。情報の断片化に加え、言語や文化の壁がコンプライアンスや防御をさらに複雑化しています。信頼できるモニタリングと戦略的認識が今や不可欠です。

サイバー情勢隔週レポート: グローバル戦略とつなぐ視点

サイバー情勢隔週レポート（Biweekly Report）は、TeamT5のAPAC研究を基に、中国の政策・規制・APT活動・情報戦に焦点を当てています。各号では主要なイベント、政策変更、リンク分析、リスク評価を網羅し、脅威の戦略的視点を提供。APACインテリジェンスをグローバル戦略に統合します。
隔週発行、年間24件。

主な特徴

中国サイバースペースの詳細分析	APACインテリジェンスと世界脅威の接続
発展動向とそのグローバルな影響を追跡。	地域的観測と越境活動分析を統合し、 リスクを評価。
中国インテリジェンスギャップの解消	**戦略とリスク管理の支援**
現地アナリストによるコンテキスト付き洞察で、 リスク特定と対応優先度を提示。	政策変化、作戦動向、リスク評価をカバーし、 資源配分と計画を支援。

適用対象の役割

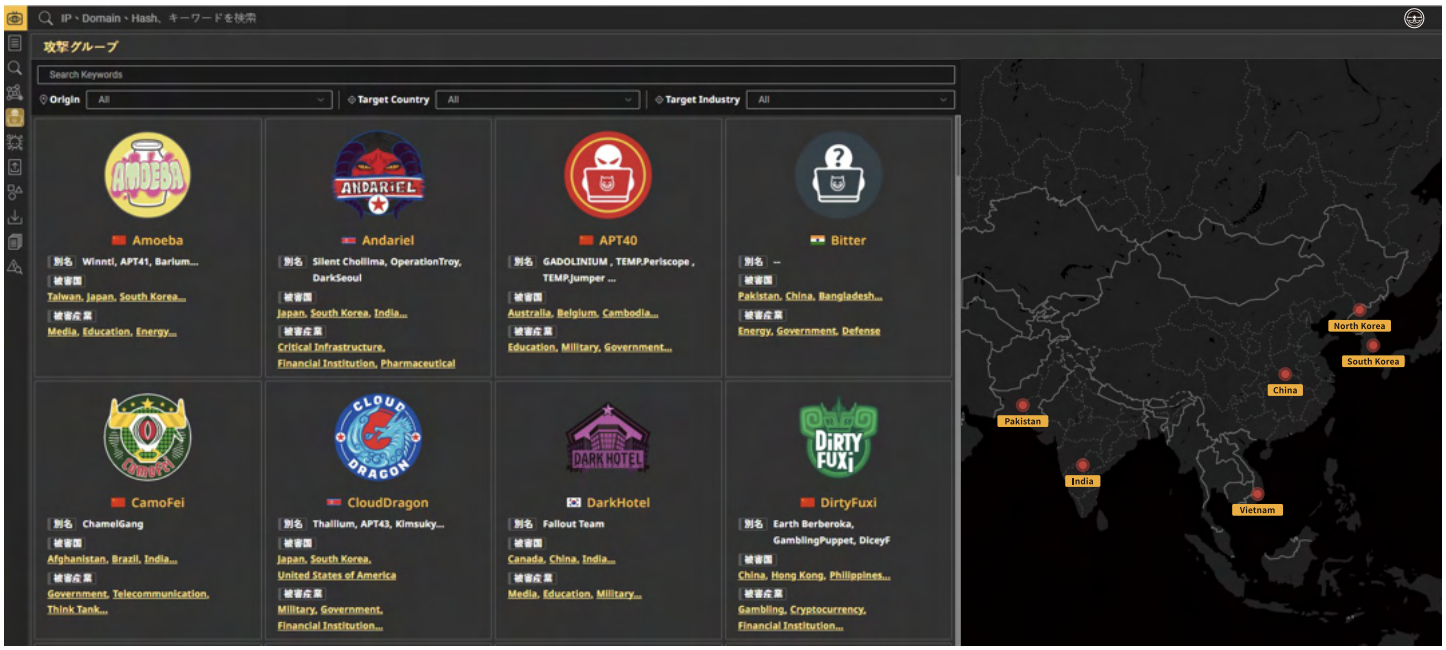
CISO・セキュリティ戦略担当者	政府・コンプライアンス担当者
政策・脅威に基づいてリスク評価や 防御優先度を調整。	中国の政策、規制、情報戦の動向を追跡。
リスク・法務チーム	**セキュリティサービスプロバイダー**
洞察を活用してコンプライアンス対策を強化し、 計画効率を向上。	助言の深みを強化し、顧客に高付加価値の インテリジェンスを提供。

インテリジェンスから意思決定へ: 中国サイバー領域の戦略的認識

サイバー情勢隔週レポートは、言語や情報のギャップを埋め、中国の政策や脅威動向に関する戦略的洞察を提供します。これにより組織は複雑な脅威環境を理解し、変化する情勢の中で戦略的優位性を維持できます。

ThreatVisionプラットフォーム概要

ThreatVisionの多様なインテリジェンスは、さまざまな役割やタスクを支援し、敵対者の行動パターンを理解して能動的に防御戦略を展開できるようにします。戦略策定から最前線防御までを網羅する最適なソリューションです。



ThreatVisionを始めるには

ThreatVisionの14日間トライアルアカウントをご希望の方は、TeamT5セールスチームまでお問い合わせください。詳細は SALES-ADMIN-JP@teamt5.jp までメールでご連絡ください。貴社のサイバー脅威防御を支援できることを楽しみにしています。

TeamT5について

世界中の300以上の顧客に信頼され、政府、テクノロジー、製造、金融、医療、軍事、通信など幅広い業界を支援しています。

世界的な専門チーム

TeamT5のメンバーは脅威インテリジェンス研究や先進セキュリティ技術における世界的リーダーであり、HITCON（台湾）、Black Hat（米国）、Code Blue/AVTOKYO（日本）、Troopers（ドイツ）、Hack In The Box、FIRST などの国際会議で最新研究を発表しています。

業界からの認知

TeamT5はBloomberg、CNN（米国）、産経新聞、朝日新聞（日本）、ET News（韓国）など主要メディアで取り上げられています。2022年には、JAFCO（日本最大のベンチャーキャピタル）、伊藤忠（日本最大の総合商社）、マクニカ（日本最大のセキュリティソリューションプロバイダー）から出資を受けました。

TeamT5 | Tel +886-2-7706-1299 | E-mail SALES-ADMIN-JP@teamt5.jp

Website　X (Twitter)　YouTube